2019 年度

第 55 期

事 業 報 告 書 決 算 報 告 書

2019年(平成 31年)4月1日~2020年(令和2年)3月31日

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

目 次

事業報告

I .事業	
1.募金事業	1
2.貸し付け事業	3
3.助成事業ほか	4
(1) 奨学金助成	4
①高校生奨学金	4
②道新みらい君奨学金	4
③道新ウェルネット奨学金	5
④社会的養護児童 進学·自立支援金	5
(2) 道新ボランティア奨励賞	5
(3) 福祉公募助成	6
①福祉活動助成	6
②小規模就労支援助成	7
(4) その他の助成	8
(5) 災害支援	8
(6) 歳末たすけあい助成	8
(7) 情報管理システム開発	8
(8) 宣伝啓発	8
 Ⅲ.理事、監事、評議員、委員会 1.役員変更に関する事項 2.会議に関する事項 (1) 理事会 (2) 評議員会 (3) 社会的養護児童 進学・自立支援金運営委員会 3.理事、監事、評議員名簿 	8 9 10 11 12
決算報告	
収支決算報告	
I.一般正味財産増減の部	13
Ⅱ.指定正味財産増減の部	14
油 倅 妻	
決算書 1.貸借対照表	16
2.正味財産増減計算書	17
3.正味財産増減計算書内訳表	18
4.財務諸表に対する注記	19
5.附属明細書	21
6.財産目録	22

2019年度(令和元年度・第55期)

2019年(平成31年)4月1日~2020年(令和2年)3月31日

事業報告

※1万円未満切り捨て

I. 事業

1. 募金事業 1,097件 8,017万円 (前年度実績 2億3,336万円) 設立からの累計 39億8,370万9,364円 台風19号災害義援金として888件2,428万円が寄せられ、義援金を除いた寄付は209件5,589万円となった。義援金以外の内訳は、社会福祉に156件3,289万円、奨学金に21件1,793万円、交通遺児奨学金に5件127万円、東日本大震災被災者支援に3件8万円、歳末たすけあい募金に24件369万円。30万円以上の大口寄付は61件5,620万円(前年度比75件1億2,849万円減)となった。

[直近5年の寄付件数、金額]

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
年度	件数	金額 (円)	備考
2019 (R 1)	1,097	80,174,867	台風 19 号災害義援金 888 件 2,428 万円
2018 (H30)	1,828	233,360,275	西日本豪雨救援金 495 件 2,444 万円 胆振東部地震義援金 1,080 件 1 億 5,932 万円
2017 (H29)	259	103,160,174	ウェルネット 6,000 万円
2016 (H28)	2,574	184,778,892	ウェルネット 6,000 万円 熊本救援金 953件 3,562万円、台風義援金 1,289件 4,095万円
2015 (H27)	482	182,172,808	ウェルネット 1億円

[大口寄付一覧] 61件 56,200,143円

単位:円

	寄付者名	寄付金額	住所	使途
1	匿名	10,000,000	札幌市	奨学金
2	匿名	5,000,000	札幌市	奨学金
3	匿名	5,000,000	札幌市	社会福祉
4	池田煖房工業㈱	5,000,000	札幌市	社会福祉
5	北海道新聞グループ 5 社	3,000,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
6	丸井今井労働組合	2,473,227	札幌市	社会福祉
7	さくらマネジメントグループ	1,318,500	札幌市	歳末たすけあい
8	イーグルカップ第 45 回札幌オープンゴルフ チャリティートーナメント大会本部	1,100,000	札幌市	社会福祉
9	匿名	1,000,000	札幌市	奨学金
10	佐藤水産グループ	940,920	札幌市	社会福祉
11	㈱ツルハホールディングス	740,921	札幌市	社会福祉
12	北海道遊技産業親睦チャリティーゴルフ コンペ実行委員会	502,562	札幌市	社会福祉
13	ANA オープンアマ・プロチャリティー トーナメント	500,000	札幌市	社会福祉
14	山城康照	500,000	札幌市	社会福祉
15	若林雅教	500,000	札幌市	社会福祉
16	㈱不二屋本店札幌店	500,000	札幌市	歳末たすけあい
17	㈱土屋ホールディングス	500,000	札幌市	社会福祉
18	山和画廊「ラウンジゆずる」	500,000	札幌市	社会福祉
19	匿名	500,000	札幌市	社会福祉
20	札幌中古自動車販売協会	474,398	札幌市	社会福祉
21	㈱トヨタレンタリース新札幌	471,500	札幌市	交通遺児奨学金

		寄付金額	住所	使途
22	日本生命労働組合札幌支部	464,072	札幌市	社会福祉
23	豊生会東苗穂病院	400,250	札幌市	社会福祉
24	匿名	400,000	札幌市	奨学金
25	匿名	400,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
26	㈱道新サービスセンター	351,210	札幌市	奨学金
27	㈱スター・ウェッジ	345,500	札幌市	社会福祉
28	ライリッシュ・オカリナ連盟 北海道札幌東支部	330,000	札幌市	社会福祉
29	匿名	320,000	札幌市	奨学金
30	曹洞宗札幌禅林青年会	306,998	札幌市	歳末たすけあい
31	円山スクエア町内会	304,000	札幌市	社会福祉
32	KDDI㈱北海道総支社	300,000	札幌市	社会福祉
33	さっぽろ花き市場まつり実行委員会	300,000	札幌市	社会福祉
34	㈱アスカ運輸	300,000	札幌市	交通遺児奨学金
35	匿名	300,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
36	匿名	300,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
37	北海道新聞社役員一同	300,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
38	匿名	300,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
39	匿名	300,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
40	㈱シビテック	300,000	札幌市	台風 19 号災害義援金
41	㈱コーケン	300,000	札幌市	社会福祉
42	茶道裏千家淡交会札幌支部連合会	300,000	札幌市	歳末たすけあい
43	㈱フジコー	300,000	札幌市	社会福祉
44	匿名	300,000	札幌市	奨学金
45	㈱北海道シジシー	300,000	札幌市	歳末たすけあい
46	㈱二階堂	300,000	札幌市	社会福祉
47	㈱財界さっぽろ	300,000	札幌市	交通遺児奨学金
48	郵雪会	300,000	札幌市	社会福祉
49	東邦北海道㈱	300,000	札幌市	社会福祉
50	曹洞宗布教師会、教区青年会	300,000	函館市	社会福祉
51	高龍寺	300,000	函館市	社会福祉
52	旭川方面遊技事業協同組合	300,000	旭川市	社会福祉
53	㈱阿部新聞店	500,000	釧路市	社会福祉
54	北海道中央バス労働組合	500,000	小樽市	社会福祉
55	北海道中央バス㈱	500,000	小樽市	社会福祉
56	生命保険協会苫小牧協会	300,000	苫小牧市	社会福祉
57	匿名	300,000	深川市	台風 19 号災害義援金
58	畑中誠一	300,000	富良野市	台風 19 号災害義援金
59	匿名	556,085	恵庭市	台風 19 号災害義援金
60	匿名	800,000	十勝管内 池田町	台風 19 号災害義援金
61	匿名	2,000,000	東京都	社会福祉

2. 貸し付け事業新規貸し付け0円 (前年度実績 4,000万円)

償 還 金 4,286万円 (" 3,996万円)

利 息 収 入 450万円 (" 496万円)

償還金は4,286万円で、前年度実績を290万円上回った。完済件数は繰り上げ返済1件を含む4件(前年 度比1件増)で、貸し付け件数は23件、貸付金残額は2億4,621万円(同4,286万円減)となっている。貸 付金利息収入は、貸付件数の減少で450万円と前年度より46万円減少した。

[完済] 4件

	貸付先 (業種)	所在地	貸付額 (円)	貸付期間	償還期間 (年)	備考
1	恵正会 (精神障害者社会復帰施設)	恵庭市	20,000,000	2004.3.25 2019.4.25	15	保育所新設 ※繰り上げ償還
2	札幌厚成福祉会 (保育所)	札幌市	3,000,000	$2014.6.27 \\ 2019.6.27$	5	保育所トイレ設備工事
3	釧路百葉福祉会 (保育所)	釧路市	20,000,000	1999.11.30 2019.11.30	20	園舎新築
4	光の里 (知的障害者更生施設)	檜山管内 今金町	20,000,000	2000.1.31 2020.1.31	20	生活寮新築

[貸付先] 23件 246,212,500円

	貸付先 (業種)	所在地	貸付額 (円) 残 高 (円)	貸付期間	償還期間 (年)	担保	備考		
1	札幌この実会	札幌市	20,000,000	2001.10.1	20	有	通所授産施設、短		
1	(知的障害者授産施設)	个口(光口)	2,000,000	2021.10.1	20	Į.	期生活施設新築		
2	北光福祉会	オホーツク管内	40,000,000	2003.11.4	20	"	児童養護施設移転		
4	(児童養護施設)	遠軽町	8,000,000	2023.11.4	20	,,	改築		
3	夕秀会	釧路市	20,000,000	2004.3.10	20	"	特別養護老人ホー		
3	(特別養護老人ホーム)	7月11日1117年	4,000,000	2024.3.10	20	,,	ム新築整備		
4	つくしの子	札幌市	40,000,000	2005.2.1	20]]	保育所建設		
4	(保育所)	个口中光 117	10,000,000	2025.2.1	20	,,	休月別建設		
5	ナーサリー虹の会	札幌市	40,000,000	2005.2.1	20]]	保育所建設		
б	(保育所)	个口形 111	10,000,000	2025.2.1	20	"	休月別建议		
6	いわみざわ清澄会	 岩見沢市	20,000,000	2005.9.1	20	20 "	知的障害者通所施 設新築		
б	(知的障害者施設)	石兒朳川	7,000,000	2025.9.1	20				
7	常徳会	札幌市	36,000,000	2006.2.1	20]]	保育所新築		
'	(保育所)	个口(光口)	10,800,000	2026.2.1	20	,,			
8	めぐみ学園	岩見沢市	20,000,000	2006.3.1	20		" 传	保育所新築	
0	(保育所)	石龙八川	6,000,000	2026.3.1	20 "	20 "	20 "	"	IN HIJIMIX
9	札幌盈友福祉会	札幌市	40,000,000	2006.10.30		"	保育所建設		
9	(保育所)	个口(光口)	14,000,000	2026.10.30	20	,,	休月別建収		
10	函館緑花会	北斗市	20,000,000	2006.12.15	20]]	自立寮移転新築		
10	(知的障害者更生施設)	11.4111	7,000,000	2026.12.15	20	,,	日立京物料和祭		
11	釧路まりも学園	釧路市	20,000,000	2007.2.28	20	"	保育所新築		
11	(保育所)	到时台川	7,000,000	2027.2.28	20	,,	休月別利祭		
12	札幌晃学会	札幌市	40,000,000	2007.3.1	20	"	保育所新築		
12	(保育所)	个口中光 117	14,000,000	2027.3.1	20	"	休月別利祭		
13	福美会	札幌市	40,000,000	2007.12.19	90]]	保育所建設		
19	(保育所)	个口(光口)	16,000,000	2027.12.19	20	,,			
14	札幌盈友福祉会	札幌市	40,000,000	2008.10.30	20]]	化 套面改筑		
14	(保育所)	不口呼光 [1]	18,000,000	2028.10.30	<i>4</i> 0	,,,	保育所改築		

	貸付先 (業種)	所在地	貸付額 (円) 残 高 (円)	貸付期間	償還期間 (年)	担保	備考
15	札幌みどり福祉会	札幌市	20,000,000	2009.3.27	20	有	保育所建設
10	(保育所)	1, P. 1, 2, C. 1, 1, 1	9,000,000	2029.3.27	20	1H	休月別是取
16	古平福祉会	後志管内	15,000,000	2011.12.26	10	,,	設備資金
10	(障害者支援施設)	古平町	3,000,000	2021.12.26	10	,,	以 佣貝亚
17	芽生	札幌市	20,000,000	2012.3.27	10	,,	保育所建設
11	(保育所)	1, P. 1, 2, C. 1, 1, 1	4,000,000	2022.3.27	10	,,	休月別是飲
18	ろうふく会	札幌市	40,000,000	2012.3.23	20	IJ	 園舎用地取得
10	(保育所)	4 mi2m11	24,000,000	2032.3.23	20		图 日 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1
19	つばめ福祉会	札幌市	17,000,000	2013.3.28	10	11	保育所新築
19	(保育所)	4 P. 10-20-111	5,100,000	2023.3.28	10		
20	せらぴ	苫小牧市	17,000,000	2016.9.30	16	,,	施設増築工事
20	(障害者支援施設)	יוועאיינים	13,812,500	2032.9.30	10	,,	旭政垣衆上尹
21	東苗穂福祉会	札幌市	20,000,000	2016.9.30	10	,,	保育所改築工事
41	(保育所)	个口形光 [1]	14,000,000	2026.9.30	10	<i>"</i>	休月別以架工事
22	高田福祉事業団	札幌市	3,000,000	2018.2.28	7	無	園舎整備費
44	(保育所)	小口形光 111	1,500,000	2025.2.28	1	***	
23	幸友福祉会	札幌市	40,000,000	2018.4.15	20	有	但
⊿ ∂	(保育所)	小P.45度111	38,000,000	2038.4.15	20	1 作	保育所新築

※「業種」「備考」は貸付当時の施設呼称 ※ 償還方法はすべて年賦

3. 助成事業ほか 9,218万円(前年度実績 2億4,776万円)

例年通り、奨学金助成、道新ボランティア奨励賞、福祉公募助成、歳末たすけあい助成などに支出した。内訳は以下の通り。

(1) **奨学金助成** 4,463万円(前年度実績 4,247万円)

①高校生奨学金 2,668万円(前年度実績 2,638万円)

ひとり親家庭や児童養護施設など各種福祉施設から高校へ通う生徒、特別支援学校に通う高校 生に対する奨学金で、4団体を窓口に総額2,668万円を上期と下期に分けて支給した。内訳は北海 道母子寡婦福祉連合会1,236万円、札幌市母子寡婦福祉連合会318万円、北海道身体障害者福祉協 会414万円、北海道児童養護施設協議会700万円。北海道身体障害者福祉協会の奨学金を5人30万 円増額した。

	H. C. C.	人	数	金額 (円)
	助成先	上期	下期	金 額(円)
1	[ひとり親家庭] 北海道母子寡婦福祉連合会	206	206	12,360,000
2	[ひとり親家庭] 札幌市母子寡婦福祉連合会	53	53	3,180,000
3	[特別支援学校] 北海道身体障害者福祉協会	69	69	4,140,000
4	[各種福祉施設] 北海道児童養護施設協議会	317	319	7,000,000
	合 計	645	647	26,680,000

②道新みらい君奨学金 48万円(前年度実績 67万円)

基金創立40周年記念事業として2005年度(平成17年度)に「SOS奨学金」として創設。道内の私立高校生を対象に保護者らの死亡や失業などで学業継続が困難になった際に随時支援してきた。当期は2人に48万円を支給した。

	学校名	所在地	人数	金額(円)
1	北海道芸術高等学校	札幌市	1	306,472
2	星槎国際高等学校	芦別市	1	181,630
		合 計	2	488,102

(3) **道新ウェルネット奨学金** 1. 232万円(前年度実績 991万円)

2015年度(平成27年度)にウェルネット社からの寄付を原資に、道内の国立工業高等専門学校4校の学生を対象にスタート。経済状況に応じて授業料や交通費などの生活補助金を前期と後期に受け付け、通常支援として支給。また、緊急支援は随時受け付けている。当期は73人に1,231万円を支給した。(奨学金の他にウェルネット送金事務手数料等、10,150円の支出含む)

	学校	前期		後期		緊急		計		重複を除いた
	子仪	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数	金額(円)	人数
1	函館	17	1,863,485	21	1,441,178	1	192,393	39	3,497,056	28
2	旭川	17	1,572,966	14	1,466,427			31	3,039,393	19
3	釧路	10	1,273,173	12	1,717,763			22	2,990,936	13
4	苫小牧	10	1,481,835	10	1,303,438			20	2,785,273	13
	計	54	6,191,459	57	5,928,806	1	192,393	112	12,312,658	73

④社会的養護児童 進学・自立支援金 515万円(前年度実績 550万円)

児童養護施設や里親の元で高校時代を過ごした生徒に大学や短大、専門学校などへの進学の道 を開く制度で、2012年度(平成24年度)に創設。応募者17人のうち辞退者1人を除き、16人に計 545万円の支給を決定した。支給後に1人が進学を取り止めたため、総支給額は515万円となった。

	進学先	一人当たりの 金額(円)	人数	小計 (円)
1	大学(4年制)	400,000	9	3,600,000
2	専門学校、職業能力開発校(2年制)	300,000	5	1,500,000
3	障害者職業能力開発校(1年制)	50,000	1	50,000
		合 計	15	5,150,000

(2) 道新ボランティア奨励賞 288万円 (前年度実績 279万円)

当基金と北海道新聞社、北海道社会福祉協議会が主催し、道内で地道な福祉活動を続けているボランティア団体を表彰している。1977年(昭和52年)に創設され、当期は43回目。

応募総数41件のうち、予備審査と本審査を経て、一般奨励賞(助成金25万円)を10団体に贈ることを決めた。表彰式は9月28日に江差文化会館で開催された「ボランティア愛ランド北海道2019inえさし」の席上で行われ、受賞団体に表彰盾と奨励金を贈った。(助成金の他に受賞者等旅費・表彰盾等、38万円の支出含む)

第43回までに受賞したのは計415団体、助成金総額は約1億1,120万円となっている。

	団体名	所在地					
1	子どもの権利条約旭川市民会議	旭川市					
2	おたる子ども劇場	小樽市					
3	沼ノ沢ボランティアの会	夕張市					
4	三笠手話の会	三笠市					
5	布の絵本「ゆめの会」	千歳市					
6	白樺会	北広島市					
7	熊石ボランティア協議会	渡島管内八雲町					
8	子育て支援サークル「キティ」	檜山管内江差町					
9	蘭越ボランティアこぶしの会	後志管内蘭越町					
10	読み聞かせサークルおはなしの木	根室管内中標津町					
	各 250,000 円 合計 2,500,000 円						

(3) 福祉公募助成 890万円 (前年度実績 731万円)

①福祉活動助成 593万円(前年度実績 641万円)

福祉分野の人材育成事業やNPO法人支援、福祉を通した地域のまちおこし活動支援などの奨励策として北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で取り組んでいる。各種福祉活動、ボランティア活動を行う団体からの応募を受け付けた。2018年度までは1件50万円を助成上限額としていたが、今期から上限額を1件30万円に引き下げた。

全道から40件(前年度比10件増)、申請総額903万円(同135万円減)の応募があり、予備審査を経て、当基金評議員会で28件の助成団体を決めた。

	団体名	所在地	助成事業内容	公 姫
		別1土地		金額
1	全国ひきこもり KHJ 家族会連合北海 道「はまなす」	札幌市	北海道中高年ひきこもり危機予防福祉普 及啓発促進事業	300,000
2	特定非営利活動法人つなぐ	札幌市	地域食堂かば亭	240,000
3	北海道文化団体協議会	札幌市	こども+アール・ブリュット北海道みら い作品展	300,000
4	伴走フレンドリー	札幌市	伴走者体験会の実施	36,000
5	しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道	札幌市	ひとり親家庭サポーター養成講座	280,000
6	ボランティアサークル KADAN	札幌市	障がい者福祉および共生型事業	96,000
7	北海道教育大学札幌校「キンダーぷらっつ」(特別支援教育プロジェクト・キングーぷらっつ/みんなのあそびば実行委員会)	札幌市	障害のある子どものための感覚刺激・運 動遊具の導入	240,000
8	ファッションマジック	札幌市	障がい者のための既製服のリフォームお よびファッションショー「ファッション マジック 2019」	176,000
9	一般財団法人北海道難病連	札幌市	第 46 回難病患者・障害者と家族の全道 集会(札幌大会)	300,000
10	公益社団法人北海道ろうあ連盟青年部	札幌市	青年部創立 50 周年記念事業	81,000
11	「飛んでけ!車いす」の会	札幌市	若者・シニアボランティアの育成 @「飛んでけ!」	100,000
12	特定非営利活動法人はる	札幌市	子どもの育ちと地域の多世代コミュニケーションを支援するコミュニティカフェ 運営事業	157,000
13	特定非営利活動法人大地ふくし会	札幌市	就労継続支援施設の利用者による黒ニン ニク販売事業	300,000
14	認定特定非営利活動法人シーズネット	札幌市	100歳時代に向けてのシニア提言の集い	297,000
15	日本二分脊椎症協会北海道支部	札幌市	機関誌による会員との交流、医療・福祉 情報の発信	94,000
16	特定非営利活動法人ナルク函館 (はまなす)	函館市	高齢者のためのナルクサロン「迎賓館」 の運営事業	188,000
17	在宅介護支援グループ「絆 21」	函館市	高齢者や社会的弱者が仲間をつくり地域 で住み続けられるためのまちづくり	300,000
18	芸能ボランティア大雪会	旭川市	老人介護施設等慰問活動事業	300,000
19	特定非営利活動法人 NPO えがお	帯広市	①高齢者への居住地での居場所づくり活動②福祉有償運送を活用して高齢者や障害者への通院支援、買い物支援、日常生活の支援	252,000
20	社会福祉法人北見市社会福祉協議会	北見市	権利擁護支援地域連携ネットワーク醸成 事業	139,000
21	一般社団法人らぷらす	夕張市	高齢者の活躍の場創出事業	243,000

	団体名	所在地	助成事業内容	金額
22	パラ・スポ in エベツ実行委員会	江別市	第3回パラ・スポ in Ebetsu 2019	280,000
23	リボーンの会	滝川市	高齢者が気軽に立ち寄り楽しめる場の会 場借用代、除雪費	204,000
24	特定非営利活動法人子どもの自立を支援する会モンラヴィ	石狩管内 当別町	新規開設自立援助ホームの環境整備事業	300,000
25	ふまねっとゆに	空知管内 由仁町	高齢者のための「ふまねっとゆに健康づくり教室」	120,000
26	多胎育児サークルハッピーキッズ旭川 支部	上川管内鷹栖町	ふたご・みつごちゃんママのピアサポーター養成講座、およびピアサポーター継 続講座	169,000
27	特定非営利活動法人かしわのもり	十勝管内 鹿追町	発達障がい VR 体験会 in 鹿追	278,000
28	東中町内会福祉部	根室管内 中標津町	高齢者や障害者のための「東中・まこと なかよしサロン」交流菜園事業	166,000
			合計	5,936,000

②小規模就労支援助成 296万円(前年度実績 89万円)

障害者らが働く小規模事業所を対象に生産設備や施設などの整備を補助するため1985年(昭和60年)に創設された。北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の協力で助成先を公募し、器具備品整備として25件(前年度比20件増)、申請総額543万円(同421万円増)の応募があった。予備審査を経て、当基金評議員会で14施設(同10件増)への助成を決定した。

	事業所名	所在地	助成器具名	金額
1	工房ウッディートイズ	札幌市	高出力レーザー加工機、消炎キット	237,000
2	けさらん	札幌市	職業用本縫ミシン、家庭用ミシン	198,000
3	アラジン	札幌市	デスクトップパソコン、ノートパソコ ン、缶バッジマシーン、畑用防獣ネット	131,000
4	まある	札幌市	収納棚、作業台	291,000
5	ビーイング	札幌市	パソコン 3 台	253,000
6	シゴトシンク北海道	函館市	電動シーラー機、木工用スタンド付テー ブル、小型手押カンナ他	242,000
7	おはよう共同作業所	函館市	簡易水洗トイレリフォーム工事	136,000
8	とんとん	旭川市	パソコン	300,000
9	あーち	旭川市	パソコン、プリンター	228,000
10	ワークサポートふれあい	帯広市	電動ミシン	59,000
11	共同ワークショップにんじん	岩見沢市	業務用冷蔵庫	280,000
12	共生型生活介護事業所サンライズ・ ョピト	網走市	車いす用壁かけ洗面器	298,000
13	恵庭地域福祉事業所	恵庭市	エアコン2台	240,000
14	多機能型事業所職業指導センター みらい	釧路管内 釧路町	業務用エンジン型草刈機	76,000
			合 計	2,969,000

(4) その他の助成 499万円 (前年度実績 510万円)

継続的に支援している10事業と全国大会開催枠として、札幌市で開かれた第72回全国盲人福祉 大会に助成した。

このほか、9年目を迎えた東日本大震災支援では、被災地の子どもたちを夏休みに北海道に招く 事業の参加者の交通費184万円を支出した。

(単位:円)

			(単位・円)
	団体名	助成内容	金額
1	ふきのとう文庫	布の本製作事業	100,000
2	札幌市里親会	研修・交流活動	100,000
3	北海道里親会連合会	運営費	200,000
4	北海道精神障害者家族連合会	運営費	400,000
5	北海道障がい者スポーツ協会	北海道身体障がい者ゲートボール大会	200,000
6	北海道障がい者スポーツ協会	はまなす車いすマラソン 2019	200,000
7	北海道交通遺児の会	交通遺児育英奨学事業	1,000,000
8	知的障害者本人の会全道交流会実 行委員会 (北海道手をつなぐ育成会)	知的障害者本人の会・全道交流会 第13回「ひろげようみんなの"わ"」	250,000
9	ティーボール実行委員会	第25回「赤い羽根」ティーボール北の甲子園 国際交流記念大会北海道知事Cup	200,000
10	北海道いのちの電話	研修事業	200,000
11	札幌市視覚障害者福祉協会	第72回全国盲人福祉大会札幌大会	300,000
12	東日本大震災被災者支援事業	一時保養交通費	1,840,000
		合 計	4,990,000

(5) 災害支援 2.428万円(前年度実績 1億8,376万円)

10月12日に日本に上陸した台風19号による被害に対し、「令和元年台風19号災害義援金」を10月16日から11月29日まで受け付けた。寄付は、888件2,428万円となり、全額を日本赤十字社に寄託し被災地に送った。

(6) 歳末たすけあい助成 500万円 (前年度実績 500万円)

例年通り12月を歳末たすけあい募金期間として通常の寄付と並行して受け付けた。募金は、24件369万円となり不足分を拠出し、500万円を北海道共同募金会に助成した。そのうち、250万円は札幌交響楽団に指定寄付し、「道新福祉コンサート」を実施した。

(7) 情報管理システム開発 0万円(前年度実績 0万円)

クレジットカードによる寄付の導入は、経費等を再考し次年度以降に持ち越すこととした。

(8) 宣伝啓発 138万円(前年度実績 130万円)

パンフレットの印刷費や北海道新聞と道新スポーツ紙上での奨学金、助成金の募集広告費など。

Ⅱ.理事、監事、評議員、委員会

1.役員変更に関する事項

(1) 2019年(令和元年)5月27日開催の定時評議員会において、新任の評議員1人と監事1人、任期満了 に伴う重任の理事4人についての決議、ならびに任期満了の理事1人、監事1人について、6月4日付 けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

退任: [理事] 京谷栄一 [監事] 池田聡一郎

辞任: [評議員] 山本真司

新任: [評議員] 竹村真一 [監事] 菖蒲信也

重任: [理事] 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、中田和子

(2) 2019年(令和元年)5月31日、理事会において代表理事と副理事長、常務理事の選定についてみなし決議が行われ、6月4日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

選定: [代表理事] 広瀬兼三 [副理事長] 長瀬清 [常務理事] 本庄明彦

(3) 2019年(令和元年)6月20日、評議員会において新任の理事2人、評議員1人についてみなし決議が行われ、6月25日付けで札幌法務局に変更登記の手続きを完了した。

辞任: [理事] 上村英生 [評議員] 和田秀樹

新任:「理事」植村豊、杉原伸哉 「評議員」村上順一

2.会議に関する事項

(1) 理事会

第1回(通算第216回)理事会 2019年(令和元年)5月8日 午後1時30分 道新7階特別会議室

出席理事 広瀬兼三、本庄明彦、京谷栄一、大友芳恵、柴田達夫、中田和子、上村英生

出席監事 安達亮介、池田聡一郎

議長 広瀬兼三

議事録署名 広瀬兼三、安達亮介、池田聡一郎

審議事項 議題 1.2018年度(平成30年度・第54期)計算書類・事業報告の承認

2.定時評議員会の招集の決定

3.道新ウェルネット奨学金運営要領の改正

4.貸付事業引当金1億円の有価証券化

報告事項 理事長、常務理事の職務執行状況

第2回(通算第217回)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)5月31日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、上村英生

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 1.代表理事の選定

2.副理事長の選定

3.常務理事の選定

4.事務及び会計規程の改正

第3回(通算第218回)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)6月13日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、上村英生

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第2回評議員会の開催について

1.日時および場所 書面による決議

2.第1号議題 理事2人の選任

3.第2号議題 評議員1人の選任

第4回(通算第219回)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)7月9日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第3回評議員会の開催について

1.日時および場所 7月24日午後1時30分 道新本社特別会議室

2.第1号議題 福祉公募助成先の審査

第5回(通算第220回)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)7月10日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第3回評議員会の開催について

1.議題を追加する件

2.第2号議題 道新みらい君奨学金受給生の選考

第6回(通算第221)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)8月5日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第4回評議員会の開催について

1.日時および場所 書面による決議

2.第1号議題 道新みらい君奨学金受給生の選考

第7回(通算第222回)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)8月21日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第5回評議員会の開催について

1.日時および場所 書面による決議

2.第1号議題 道新ウェルネット奨学金受給生の選考

第8回(通算第223回)理事会(みなし決議) 2019年(令和元年)12月5日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第6回評議員会の開催について

1.日時および場所 書面による決議

2.第1号議題 社会福祉法人いわみざわ清澄会の元金返済据え置きと

延滞利息免除について

報告事項 道新ウェルネット奨学金受給生の緊急支援について

第9回(通算第224回)理事会(みなし決議) 2020年(令和2年)1月27日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 2019年度第7回評議員会の開催について

1.日時および場所 書面による決議

2.第1号議題 道新ウェルネット奨学金受給生の選考

第10回(通算第225回)理事会(みなし決議) 2020年(令和2年)3月9日

参加理事 広瀬兼三、長瀬清、本庄明彦、植村豊、吉澤政昭、大友芳恵、柴田達夫、

中田和子、杉原伸哉

参加監事 安達亮介、菖蒲信也

審議事項 議題 1.理事会の書面決議実施について

2.2020年度(第56期)事業計画・収支予算各案の承認

3.2019年度第8回評議員会の開催について

報告事項 理事長、常務理事の職務執行状況

理事会審議結果

(2) 評議員会

第1回評議員会 2019年(令和元年)5月27日 午後1時30分 道新7階特別会議室

出席評議員 安田哲也、泉司、天羽啓、和田秀樹、三浦辰治、松田淳一、

中川淳二、大﨑政仁

議長 安田哲也

議事録署名 安田哲也、松田淳一、和田秀樹

審議事項 議題 1.2018年度(平成30年度・第54期)計算書類・事業報告の承認

2.理事4人の選任 3.監事1人の選任 4.評議員1人の選任

報告事項 道新ウェルネット奨学金運営要領の改正について

第2回評議員会(みなし決議) 2019年(令和元年)6月20日

参加評議員 安田哲也、泉司、竹村真一、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、

中川淳二、大﨑政仁

審議事項 議題 1.理事2人の選任

2.評議員1人の選任

報告事項 特定資産の貸付事業引当特別預金による債券1億円の購入について

第3回評議員会 2019年(令和元年)7月24日 午後1時30分 道新7階特別会議室

出席評議員 安田哲也、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、中川淳二、大﨑政仁

議長 安田哲也

議事録署名 安田哲也、村上順一、天羽啓

審議事項 議題 1.2019年度福祉活動助成の審査

2.2019年度小規模就労支援助成の審査 3.道新みらい君奨学金受給生の選考

第4回評議員会(みなし決議) 2019年(令和元年)8月19日

参加評議員 安田哲也、泉司、竹村真一、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、 中川淳二、大﨑政仁

審議事項 議題 1.道新みらい君奨学金受給生の選考

第5回評議員会(みなし決議) 2019年(令和元年)8月30日

参加評議員 安田哲也、泉司、竹村真一、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、 中川淳二、大﨑政仁

審議事項 議題 1.道新ウェルネット奨学金受給生の選考

第6回評議員会(みなし決議) 2019年(令和元年)12月17日

参加評議員 安田哲也、泉司、竹村真一、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、

中川淳二、大﨑政仁

審議事項 議題 1.社会福祉法人いわみざわ清澄会の元金返済据え置きと

延滞利息免除について

報告事項 道新ウェルネット奨学金の緊急支援について

第7回評議員会(みなし決議) 2020年(令和2年)2月4日

参加評議員 安田哲也、泉司、竹村真一、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、

中川淳二、大﨑政仁

審議事項 議題 1.道新ウェルネット奨学金受給生の選考

第8回評議員会(みなし決議) 2020年(令和2年)3月17日

参加評議員 安田哲也、泉司、竹村真一、天羽啓、村上順一、三浦辰治、松田淳一、

中川淳二、大﨑政仁

審議事項 議題 1.2020年度(第56期)事業計画・収支予算案の承認

(3) 社会的養護児童 進学·自立支援金運営委員会

第1回 運営委員会

2019年(令和元年)7月9日 午後1時半 道新9階研修室

出席委員 松本伊智朗、大場信一、高橋誠、太田正一、本庄明彦

審議事項 1.過年度受給生の状況

2.2019年度支援金募集要項と日程の検討

第2回 運営委員会

2019年(令和元年)10月29日 午前10時 道新2階B会議室

出席委員 大場信一、高橋誠、太田正一、本庄明彦

審議事項 1.過年度受給生の生活支援報告書について

2.2019年度受給生選考(支給額)について

3. 理事、監事、評議員名簿

2020年(令和2年)3月31日現在 (理事9名、監事2名、評議員9名) 敬称略・順不同

		(理事9名、監事2名、評議員9名)敬称略・順不同
理事長	広瀬 兼三	株式会社北海道新聞社 代表取締役社長
副理事長	長瀬 清	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 会長理事
常務理事	本庄 明彦	株式会社北海道新聞社 取締役経営管理局長
理 事	植村 豊	北海道 保健福祉部福祉局長
IJ	吉澤 政昭	北海道市長会 事務局長
IJ	大友 芳恵	北海道医療大学 教授
IJ	柴田 達夫	北海道町村会 常務理事
IJ	中田 和子	北海道女性団体連絡協議会 会長
IJ	杉原 伸哉	公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 事務局長
監 事	安達 亮介	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 事務局副局長
IJ	菖蒲 信也	公益財団法人北海道民生委員児童委員連盟 常務理事・事務局長
評 議 員	安田 哲也	株式会社北海道新聞社 経営管理局次長
IJ	泉 司	一般社団法人北海道身体障害者福祉協会 常務理事・事務局長
IJ	竹村 真一	札幌市 保健福祉局障がい保健福祉部長
IJ	天羽 啓	社会福祉法人北海道共同募金会 常務理事・事務局長
IJ	村上 順一	公益財団法人北海道地域活動振興協会 常務理事・事務局長
IJ	三浦 辰治	株式会社北海道新聞社 編集局次長・報道センター長
IJ	松田 淳一	株式会社北海道新聞社 事業局事業センター担当部長
IJ	中川 淳二	社会福祉法人北海道社会福祉協議会 常務理事
"	大﨑 政仁	日本赤十字社北海道支部 事務局長

2019年度(令和元年度·第55期)

2019年(平成31年)4月1日~2020年(令和2年)3月31日

決算報告

※1万円未満切り捨て

I. 一般正味財産増減の部

1. 経営増減の部

(1) 経常収益 1億778万円 (前年度実績2億6, 263万円)

①基本財産運用益 1,086万円(前年度実績1,086万円)

【会計区分】全額、その他事業会計

▽基本財産受取利息 930万円(前年度実績930万円)

基本財産として保有する国債3本、道債、社債、定期預金の運用益。債券はすべて額面1億円の利益確定型。

▽基本財産受取配当金 155万円(前年度実績155万円)

北海道新聞社株(15,400株)と北海道放送株(60株)の株式配当金。

②特定資産運用益 1.037万円(※前年度実績は「雑収益」998万円)

【会計区分】全額、公益目的事業会計

貸付事業、道新みらい君奨学金などの特定事業の安定運営を目的にして引き当てた国債、道債、 円貨債など債券の運用益。雑収益から科目変更した。

③事業収益(貸付利息収入) 450万円(前年度実績496万円)

【会計区分】全額、公益目的事業会計

施設整備資金などで長期貸し付けをしている社会福祉法人からの利息収入。完済が繰上1件含む4件あり、貸付残高は2億4,621万円となった。

④受取寄付金 8,205万円(前年度実績2億3,681万円)

▽受取寄付金 3,658万円(前年度実績2億2,471万円)

【会計区分】公益目的事業会計2,863万円、その他事業会計369万円、法人会計426万円に振り分けた。

▽受取寄付金振替額 4,546万円(前年度実績1,209万円)

【会計区分】公益目的事業会計4.261万円、その他事業会計284万円に振り分けた。

台風19号災害義援金2,428万円、奨学金393万円、道新ウェルネット奨学金1,439万円、東日本大震災被災者支援184万円、交通遺児奨学金100万円を指定正味財産から一般正味財産に振り替えた。

※参考[過去5年間の寄付金推移]

年度	金額	備考
2018(平成30)年	233,360,275円	災害義援金183,769,416円
2017(平成29)年	103,160,174円	義援金1万円、ウェルネット6,000万円
2016(平成28)年	184,778,892円	義援金76,578,915円、ウェルネット6,000万円
2015(平成27)年	182,172,808円	ウェルネット1億円
2014(平成26)年	50,626,244円	

⑤雑収益 71円(前年度実績1,800円)

【会計区分】全額、公益目的事業会計

普通預金の受取利息分

(2) 経常費用 1億638万円(前年度実績2億6,112万円)

①事業費 9,218万円(前年度実績2億4,776万円)

【会計区分】「歳末助け合い助成金」と「その他の助成」はその他事業会計に区分

<公益目的事業会計の内訳>

- ・ひとり親家庭などの高校生への奨学金 2,668万円(前年度2,638万円)
- ・ボランティア奨励賞助成金 288万円(前年度279万円)
- ·福祉活動助成金 593万円(前年度641万円)
- · 小規模就労支援助成金 296万円(前年度89万円)
- ・道新みらい君奨学金 48万円(前年度67万円)
- ・道新ウェルネット奨学金 1,232万円(前年度991万円)
- ·大学進学自立支援奨学金 515万円(前年度550万円)
- 災害支援費 2,428万円(前年度1億8,376万円)

<その他事業会計>

- ・歳末助け合い助成金 500万円(前年度500万円)
- ・その他の助成 499万円 (前年度510万円)

②管理費 1,420万円(前年度実績1,336万円)

【会計区分】公益目的事業会計と法人会計に7:3の比率で按分した 基金事業を運営していくための人件費や事務所賃料、印刷製本費など。

2. 経常外増減の部

経常外収益 0円 経常外費用 0円

<他会計振替額>

【会計区分】その他事業会計の黒字739万円から、その他事業会計に按分される管理費を除いた額の50%(349万円)を公益目的事業会計に振り替えた

<当期一般正味財産増減額>

140万円の増額となった

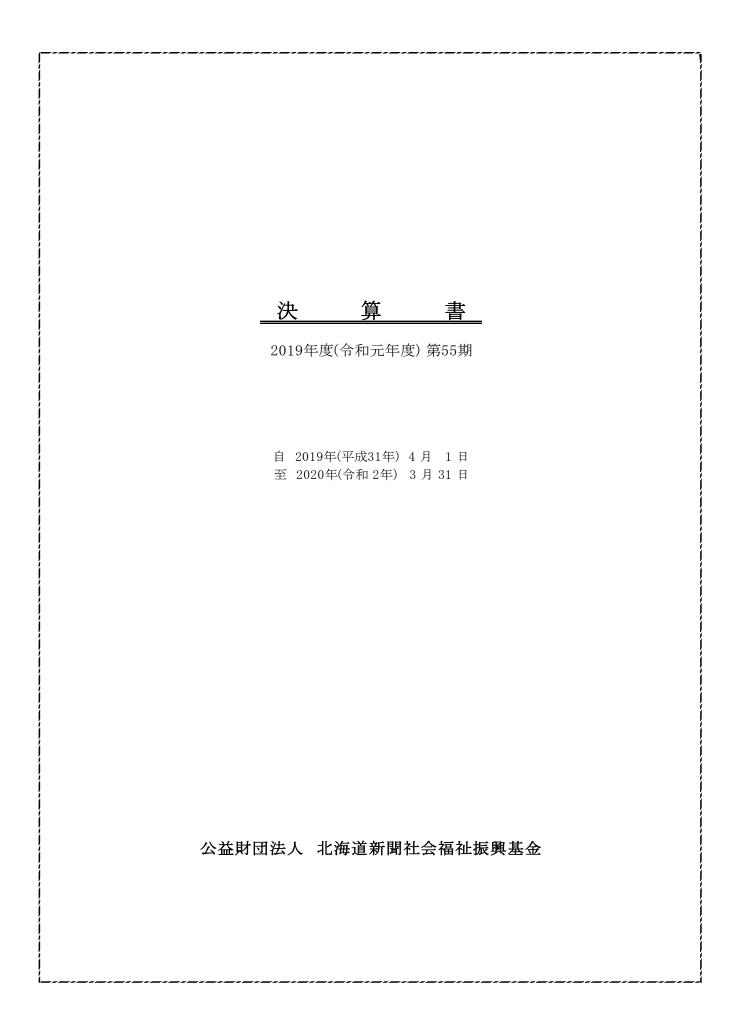
Ⅱ. 指定正味財産増減の部

使途を指定した寄付は、奨学金に1,793万円、災害義援金に2,428万円、交通遺児奨学金に127万円、 東日本大震災被災者支援に8万円あった。

指定正味財産からの引き出しは、台風19号災害義援金2,428万円、奨学金393万円、道新ウェルネット 奨学金1,439万円、東日本大震災被災者支援184万円、交通遺児奨学金100万円を、指定解除し一般正味 財産に振り替えた。

<当期指定正味財産増減額>

187万円の減額となった



貸借対照表

2020年(令和2年) 3月31日現在

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

Г	科目	当年度	前年度	増減
I	資産の部		刊十尺	上日 705
1	1. 流動資産			
	現金預金	9,913,271	14,798,180	△ 4,884,909
	未収金	186,335	20,000	166,335
	水 4又亚	100,555	20,000	100,333
	流動資産合計	10,099,606	14,818,180	△ 4,718,574
	2. 固定資產			
	基本財産			
	定期預金	3,227,500	4,240,300	△ 1,012,800
	投資有価証券	512,542,500	511,529,700	1,012,800
	基本財産合計	515,770,000	515,770,000	0
	特定資産			
	退職給付引当資産	690,000	473,667	216,333
	貸付事業引当投資有価証券	500,247,000	400,265,500	99,981,500
	貸付事業引当特別預金	564,821,349	617,455,254	\triangle 52,633,905
	貸付金	246,212,500	289,075,000	\triangle 42,862,500
	大学進学支援事業積立資産	10,000,000	10,000,000	0
	公益目的事業引当資產	84,312,800	84,312,800	0
	東日本大震災被災者支援引当資産	6,056,923	7,816,642	$\triangle 1,759,719$
	奨学•福祉事業引当資産	109,022,072	95,022,072	14,000,000
	交通遺児奨学金引当資産	2,899,569	2,623,476	276,093
	ウェルネット奨学金引当資産	161,293,014	175,687,475	$\triangle 14,394,461$
	道新みらい君奨学金引当資産	200,500,000	200,500,000	0
	特定資産合計	1,886,055,227	1,883,231,886	2,823,341
	その他固定資産			
	什器備品	1	1	0
	保証金	10,000,000	10,000,000	0
	その他固定資産合計	10,000,001	10,000,001	0
	固定資産合計	2,411,825,228	2,409,001,887	2,823,341
	資産合計	2,421,924,834	2,423,820,067	△ 1,895,233
П	負債の部			
	1. 流動負債			
	未払金	0	1,541,087	△ 1,541,087
	預り金	56,094	148,598	△ 92,504
	流動負債合計	56,094	1,689,685	△ 1,633,591
	2. 固定負債		.=	24
	退職給付引当金	690,000	473,667	216,333
	固定負債合計	690,000	473,667	216,333
	負債合計	746,094	2,163,352	△ 1,417,258
Ш	正味財産の部			
	1. 指定正味財産	005 044 550	000.010.005	A 1 050 005
	寄付金	805,041,578	806,919,665	△ 1,878,087
	指定正味財産合計	805,041,578	806,919,665	△ 1,878,087
	(うち基本財産への充当額)	(515,770,000)	(515,770,000)	(0)
	(うち特定資産への充当額)	(289,271,578)	(291,149,665)	(<u>\(\(\(\) \) \) \(</u>
	2. 一般正味財産	1,616,137,162	1,614,737,050	1,400,112
	(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
	(うち特定資産への充当額)	(1,596,093,649)	(1,591,608,554)	(4,485,095)
	正味財産合計	2,421,178,740	2,421,656,715	△ 477,975
ட	負債及び正味財産合計	2,421,924,834	2,423,820,067	△ 1,895,233

<u>正 味 財 産 増 減 計 算 書</u> 2019年(平成31年)年4月1日から2020年(令和2年)3月31日まで

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部	コナバ	nı₁⊤/X	7E 1/7A
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	[10,860,725]	[10,860,561]	[164]
基本財産受取利息	9,305,225	9,305,061	164
基本財産受取配当金	1,555,500	1,555,500	0
特定資産運用益	[10,373,750]	[0]	[10,373,750]
特定資產受取利息	10,373,750	0	10,373,750
事業収益	[4,501,795]	[4,966,838]	$\begin{bmatrix} & 10,375,730 \\ & \triangle 465,043 \end{bmatrix}$
貸付利息収入	4,501,795	4,966,838	$\triangle 465,043$
受取寄付金	[82,052,954]	[236,811,550]	$[\triangle 154,758,596]$
受取寄付金	36,587,642	224,714,255	\triangle 188,126,613
受取寄付金振替額	45,465,312	12,097,295	33,368,017
雑収益	[71]	[9,991,070]	$[\triangle 9,990,999]$
受取利息	71	9,989,270	\triangle 9,989,199
雑収益	0	1,800	△ 1,800
経常収益計	107,789,295	262,630,019	$\triangle 154,840,724$
(2)経常費用		302,000,010	
事業費	[92,182,691]	[247,765,165]	[\(\triangle 155,582,474 \)]
会議費	4,280	0	4,280
諸費	82,888	0	82,888
奨学金助成金	26,680,000	26,380,000	300,000
ボランティア奨励賞助成金	2,888,160	2,791,286	96,874
小規模就労支援助成金	2,969,000	899,438	2,069,562
福祉活動助成金	5,936,000	6,416,851	△ 480,851
歳末助け合い助成金	5,000,000	5,000,000	0
大学進学支援事業費	5,150,000	5,500,000	△ 350,000
情報管理システム開発	0	0	0
宣伝啓発費	1,388,800	1,309,520	79,280
災害支援費	24,282,653	183,769,416	△ 159,486,763
みらい君奨学金事業費	488,102	673,141	△ 185,039
ウェルネット奨学金事業費	12,322,808	9,917,005	2,405,803
その他の助成	4,990,000	5,108,508	△ 118,508
管理費	[14,206,492]	[13,362,289]	[844,203]
給与手当	8,693,936	8,031,282	662,654
退職給付費用	216,333	61,167	155,166
福利厚生費	1,505,042	1,336,885	168,157
会議費	25,809	62,856	\triangle 37,047
旅費交通費	18,880	13,560	5,320
通信運搬費	270,479	301,348	△ 30,869
減価償却費	0	33,037	△ 33,037
消耗品費	207,923	114,634	93,289
印刷製本費	93,576	146,682	△ 53,106
租税公課	22,800	23,700	△ 900
諸費	3,151,714	3,237,138	△ 85,424
経常費用計	106,389,183	261,127,454	△ 154,738,271
評価損益等調整前当期経常増減額	1,400,112	1,502,565	△ 102,453
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	1,400,112	1,502,565	△ 102,453
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	_	_	_
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,400,112	1,502,565	△ 102,453
一般正味財産期首残高	1,614,737,050	1,613,234,485	1,502,565
一般正味財産期末残高	1,616,137,162	1,614,737,050	1,400,112
Ⅱ 指定正味財産増減の部	10 50= 22=	0.045.55	0.4.0.4
受取寄付金	43,587,225	8,646,020	34,941,205
一般正味財産への振替額	△ 45,465,312	△ 12,097,295	△ 33,368,017
当期指定正味財産増減額	△ 1,878,087	△ 3,451,275	1,573,188
指定正味財産期首残高	806,919,665	810,370,940	△ 3,451,275
指定正味財産期末残高	805,041,578	806,919,665	△ 1,878,087
Ⅲ 正味財産期末残高	2,421,178,740	2,421,656,715	$\triangle 477,975$

<u>正味財産増減計算書内訳表</u> 2019年(平成31年)年4月1日から2020年(令和2年)3月31日まで

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

公益則団法人 北海追新聞社会福祉振興基					(単位:円)
科目	公益目的事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引等控除	合 計
I 一般正味財産増減の部					н г
1. 経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	[0]	[10,860,725]	[0]	[0]	[10,860,725]
			L 0 J	L 0 1	, ,
基本財産受取利息		9,305,225			9,305,225
基本財産受取配当金		1,555,500			1,555,500
	[10.070.750.]		г ол		
特定資産運用益	[10,373,750]	[0]	[0]	[0]	
特定資産受取利息	10,373,750				10,373,750
事業収益	[4,501,795]	[0]	[0]	[0]	[4,501,795]
	, ,	L 0 1	L 0 1	L 0 J	
貸付利息収入	4,501,795				4,501,795
受取寄付金	[71,248,658]	[6,542,347]	[4,261,949]	[0]	[82,052,954]
			4,261,949	·	
受取寄付金	28,631,554	3,694,139	4,261,949		36,587,642
受取寄付金振替額	42,617,104	2,848,208			45,465,312
雑収益	[71]	0 7	0 1	0 1	[71]
	-			·	
受取利息	71				71
経常収益計	86,124,274	17,403,072	4,261,949	0	107,789,295
(2)経常費用	, ,	, ,	, ,		, ,
		-	_	_	_
事業費	[82,179,120]	[10,003,571]	[0]	[0]	[92,182,691]
会議費	4,280				4,280
		10 571			
諸費	69,317	13,571			82,888
奨学金助成金	26,680,000				26,680,000
ボランティア奨励賞助成金	2,888,160				2,888,160
小規模就労支援助成金	2,969,000				2,969,000
福祉活動助成金	5,936,000				5,936,000
歳末助け合い助成金	5,550,000	5,000,000			5,000,000
		5,000,000			
大学進学支援事業費	5,150,000				5,150,000
情報管理システム開発	0				0
	-				· ·
宣伝啓発費	1,388,800				1,388,800
災害支援費	24,282,653				24,282,653
みらい君奨学金事業費					488,102
	488,102				,
ウェルネット奨学金事業費	12,322,808				12,322,808
その他の助成		4,990,000			4,990,000
			[r	
管理費	[9,944,543]	[0]	[4,261,949]	[0]	[14,206,492]
給与手当	6,085,755		2,608,181		8,693,936
退職給付費用	151,433		64,900		
	· ·		,		216,333
福利厚生費	1,053,529		451,513		1,505,042
会議費	18,066		7,743		25,809
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
旅費交通費	13,216		5,664		18,880
通信運搬費	189,335		81,144		270,479
減価償却費	0		0		0
					=
消耗品費	145,546		62,377		207,923
印刷製本費	65,503		28,073		93,576
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
租税公課	15,960		6,840		22,800
諸費	2,206,200		945,514		3,151,714
経常費用計	92,123,663	10,003,571	4,261,949	0	106,389,183
評価損益等調整前当期経常増減額	$\triangle 5,999,389$	7,399,501		0	
			^		1,400,112
37 for 10 17 66			0		
評価損益等	0	0	0	0	0
		0			0
当期経常増減額	0		0	0	
当期経常増減額 2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益	0	7,399,501	0	0	0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部	0	0	0	0	0
当期経常増減額 2.経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計	0 △ 5,999,389	7,399,501	0	0	0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用	0 △ 5,999,389 0	0 7,399,501 0	0	0	0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計	0 △ 5,999,389 0	0 7,399,501 0	0 0	0 0	0 1,400,112 0
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用	0 △ 5,999,389 0	0 7,399,501 0	0	0	0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計	0 △ 5,999,389 0 0 0	0 7,399,501 0 0	0 0	0 0 0	0 1,400,112 0 0 0
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額	0 △ 5,999,389 0 0 0 0 1 △ 5,999,389	0 7,399,501 0 0 0 7,399,501	0 0	0 0	0 1,400,112 0 0 0 0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額	$ \begin{array}{c} 0 \\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & & & & & & & & & & & \\ & & & & $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額	0 △ 5,999,389 0 0 0 0 1 △ 5,999,389	0 7,399,501 0 0 0 7,399,501	0 0	0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額	$ \begin{array}{c} 0 \\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & & & & & & & & & & & \\ & & & & $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 1,400,112 0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高	$ \begin{array}{c} 0 \\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & & & & & & & & & & & \\ & & & & $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 1,400,112 0 1,400,112 1,614,737,050
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高	$ \begin{array}{c} 0 \\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & & & & & & & & & & & \\ & & & & $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 1,400,112 0 1,400,112
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & & & & & & & & & & & \\ & & & & $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 1,400,112 0 1,400,112 1,614,737,050 1,616,137,162
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$ \begin{array}{c} 0\\ 7,399,501\\ 0\\ 0\\ 0\\ 7,399,501\\ \triangle 3,491,017\\ 3,908,484 \end{array} $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 1,400,112 0 1,400,112 1,614,737,050 1,616,137,162
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部 受取寄付金	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$ \begin{array}{c} 0\\ 7,399,501\\ 0\\ 0\\ 7,399,501\\ \triangle 3,491,017\\ 3,908,484\\ 1,364,582\\ \end{array} $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 1,400,112 0 0 0 1,400,112 0 1,400,112 1,614,737,050 1,616,137,162 43,587,225
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部 受取寄付金 一般正味財産への振替額	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & 0 \\ & & & 0 \\ & & & 0 \\ & & & 7,399,501 \\ & \triangle & 3,491,017 \\ & & 3,908,484 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & 1,364,582 \\ & \triangle & 2,848,208 \end{matrix}$	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	$\begin{matrix} 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 0\\ \\ 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 1,400,112\\ \\ 0\\ 1,614,737,050\\ 1,616,137,162\end{matrix}$ $\begin{matrix} 43,587,225\\ \\ 45,465,312\end{matrix}$
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部 受取寄付金 一般正味財産への振替額 当期指定正味財産増減額	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$\begin{matrix} 0 \\ 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 0 \\ 7,399,501 \\ \triangle 3,491,017 \\ 3,908,484 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 1,364,582 \\ \triangle 2,848,208 \\ \triangle 1,483,626 \end{matrix}$	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	$\begin{matrix} 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 0\\ \\ 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 1,400,112\\ \\ 0\\ 1,614,737,050\\ 1,616,137,162\end{matrix}$ $\begin{matrix} 43,587,225\\ \\ 45,465,312\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ $
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部 受取寄付金 一般正味財産への振替額	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$\begin{matrix} 0 \\ 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 0 \\ 7,399,501 \\ \triangle 3,491,017 \\ 3,908,484 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 1,364,582 \\ \triangle 2,848,208 \\ \triangle 1,483,626 \end{matrix}$	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	$\begin{matrix} 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 0\\ \\ 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 1,400,112\\ \\ 0\\ 1,614,737,050\\ 1,616,137,162\end{matrix}$ $\begin{matrix} 43,587,225\\ \\ 45,465,312\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ $
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部 受取寄付金 一般正味財産の証券額 当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$\begin{matrix} & & & 0 \\ & 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & 0 \\ & & & 0 \\ & & & 0 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & 0 \\ & & & & 0 \\ & & & & & & 0 \end{matrix}$ $\begin{matrix} & & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & $	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	$\begin{matrix} 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 0\\ \\ 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ \\ 1,400,112\\ \\ 0\\ 1,614,737,050\\ 1,616,137,162\end{matrix}$ $\begin{matrix} 43,587,225\\ \\ 45,465,312\\ \\ \\ \\ & 1,878,087\\ \\ & 806,919,665\end{matrix}$
当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 経常外収益 経常外収益計 (2)経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額 他会計振替前当期一般正味財産増減額 他会計振替額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部 受取寄付金 一般正味財産への振替額 当期指定正味財産増減額	$ \begin{array}{c} 0\\ $	$\begin{matrix} 0 \\ 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 0 \\ 0 \\ 0 \\ 7,399,501 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 0 \\ 7,399,501 \\ \triangle 3,491,017 \\ 3,908,484 \end{matrix}$ $\begin{matrix} 1,364,582 \\ \triangle 2,848,208 \\ \triangle 1,483,626 \end{matrix}$	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	$\begin{matrix} 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ 0\\ 0\\ 1,400,112\end{matrix}$ $\begin{matrix} 0\\ 0\\ 1,400,112\\ 0\\ 1,614,737,050\\ 1,616,137,162\end{matrix}$ $\begin{matrix} 43,587,225\\ 45,465,312\\ \triangle 1,878,087\end{matrix}$

財務諸表に対する注記

公益財団法人 北海道新聞社会福祉振興基金

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・・・・ 原則として、償却原価法(定額法)によっております。

その他の有価証券 ・・・・・ 個別法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 ・・・・・ 定率法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	4,240,300		1,012,800	3,227,500
投資有価証券	511,529,700	1,080,500	67,700	512,542,500
小 計	515,770,000	1,080,500	1,080,500	515,770,000
特定資産				
退職給付引当資産	473,667	216,333		690,000
貸付事業引当投資有価証券	400,265,500	100,000,000	18,500	500,247,000
貸付事業引当特別預金	617,455,254	47,366,095	100,000,000	564,821,349
貸付金	289,075,000		42,862,500	246,212,500
大学進学支援事業積立資産	10,000,000			10,000,000
公益目的事業引当資産	84,312,800			84,312,800
東日本大震災被災者支援引当資産	7,816,642	88,057	1,847,776	6,056,923
奨学•福祉事業引当資産	95,022,072	15,503,520	1,503,520	109,022,072
交通遺児奨学金引当資産	2,623,476	1,276,525	1,000,432	2,899,569
ウェルネット奨学金引当資産	175,687,475		14,394,461	161,293,014
道新みらい君奨学金引当資産	200,500,000			200,500,000
小 計	1,883,231,886	164,450,530	161,627,189	1,886,055,227
合 計	2,399,001,886	165,531,030	162,707,689	2,401,825,227

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(う	ち指定正味財産 からの充当額)	(5	ち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産							
定期預金	3,227,500	(3,227,500)		(0)	(0)
投資有価証券	512,542,500	(512,542,500)		(0)	(0)
小 計	515,770,000	(515,770,000)	((0)	(0)
特定資産			,		,		,
退職給付引当資産	690,000	(0)		(0)	(690,000)
貸付事業引当投資有価証券	500,247,000	(0)		(500,247,000)	(0)
貸付事業引当特別預金	564,821,349	(0)		(564,821,349)	(0)
貸付金	246,212,500	(0)		(246,212,500)	(0)
大学進学支援事業積立資産	10,000,000	(10,000,000)		(0)	(0)
公益目的事業引当資産	84,312,800	(0)		(84,312,800)	(0)
東日本大震災被災者支援引当資産	6,056,923	(6,056,923)		(0)	(0)
奨学•福祉事業引当資産	109,022,072	(109,022,072)		0)	(0)
交通遺児奨学金引当資産	2,899,569	(2,899,569)		0)	(0)
ウェルネット奨学金引当資産	161,293,014	Ì	161,293,014)		(0)	ÌÌ	0)
道新みらい君奨学金引当資産	200,500,000	Ì	0)		200,500,000)	ÌÌ	0)
小 計	1,886,055,227	(289,271,578)		(1,596,093,649)	(690,000)
合 計	2,401,825,227	(805,041,578)		(1,596,093,649)	(690,000)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	399,000	398,999	1
合 計	399,000	398,999	1

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	当期末残高
未収金	186,335	0	186,335
貸付金	246,212,500	0	246,212,500
승 計	246,398,835	0	246,398,835

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第7回利付国債	99,796,400	140,340,000	40,543,600
第136回利付国債	99,411,200	117,180,000	17,768,800
第11回利付国債	100,898,100	119,470,000	18,571,900
第11回利付国債	100,247,000	119,470,000	19,223,000
シティーグループインク円貨社債	96,666,800	102,840,000	6,173,200
第6回北海道公募公債	100,000,000	120,300,000	20,300,000
第12回北海道公募公債	100,000,000	117,980,000	17,980,000
第3回北海道公募公債	100,000,000	104,570,000	4,570,000
第4回北海道公募公債(H30)	100,000,000	103,320,000	3,320,000
第4回北海道公募公債(R01)	100,000,000	98,940,000	△ 1,060,000
ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク円建社債	100,000,000	103,560,000	3,560,000
ザ・ゴールドマン・サックス・グループ・インク円建社債	100,000,000	103,560,000	3,560,000
合 計	1,197,019,500	1,351,530,000	154,510,500

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
災害支援費	24,282,653
奨学金の充当額	3,939,990
ウェルネット奨学金の充当額	14,394,461
交通遺児奨学金の充当額	1,000,432
東日本大震災被災者支援充当額	1,847,776
合 計	45,465,312

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし

9. 重要な後発事象

なし

10. その他

なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、内容の記載を省略しております。

2 引当金の明細

退職給付引当金

科目期	44.4.44	\\ \ta\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	当期》	咸少額	444-44
	期首残高 当期増加額 当期増加額	当期増加額	目的使用	その他	期末残高
退職給付引当金	473,667	216,333			690,000

財産 目録

2020年(令和2年) 3月31日現在

		1	1	(単位:円)
	貸借対照表科目	場所·物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			
	現金		運転資金として	20,076
	普通預金	北洋銀行(本店営業部)	運転資金として	7,237,116
	普通預金	北海道銀行(本店)	運転資金として	2,403,999
	普通預金	郵便振替貯金	運転資金として	252,080
			《現金•預金計》	9,913,271
	未収金	北海道新聞社ほか	寄付金及び賃料精算の未収	<u>186,335</u>
流動資産合計				10,099,606
(固定資産)				
基本財産	定期預金	北洋銀行(本店営業部)	運用益をその他事業の財源に使用	3,227,500
	投資有価証券	北海道放送 株式	運用益をその他事業の財源に使用	15,000,000
		北海道新聞社 株式	運用益をその他事業の財源に使用	770,000
		第11回利付国債	運用益をその他事業の財源に使用	100,898,100
		シティーグループインク円貨社債	運用益をその他事業の財源に使用	96,666,800
		第6回北海道公募公債	運用益をその他事業の財源に使用	100,000,000
		第7回利付国債	運用益をその他事業の財源に使用	99,796,400
		第136回利付国債	運用益をその他事業の財源に使用	99,411,200
d to the What the	NET THE CALL THE LANGE AND THE	H 30/ AB (= / L = 1)/ 3// 1// 1/23	《基本財産計》	<u>515,770,000</u>
特定資産	退職給付引当資産	北洋銀行(本店営業部)	職員の退職給付引当見合資産	690,000
	貸付事業引当特別預金	北洋銀行(本店営業部)	運用益を公益目的事業の財源に使用	300,389,738
	【	北海道銀行(本店) 第12回北海道公募公債	運用益を公益目的事業の財源に使用 運用益を公益目的事業の財源に使用	264,431,611
	貝以尹未り当行伽祉芬	第3回北海道公募公債	連用益を公益目的事業の財源に使用運用益を公益目的事業の財源に使用	100,000,000 100,000,000
		第4回北海道公募公債(H30)	運用益を公益目的事業の財源に使用	100,000,000
		第4回北海道公募公債(R01)	運用益を公益目的事業の財源に使用	100,000,000
		第11回利付国債	運用益を公益目的事業の財源に使用	100,247,000
	貸付金		運用益を公益目的事業の財源に使用	246,212,500
	大学進学支援事業積立資産	北洋銀行(本店営業部)	運用益を公益目的事業の財源に使用	10,000,000
	公益目的事業引当資産	北洋銀行(本店営業部)	運用益を公益目的事業の財源に使用	84,312,800
	東日本大震災被災者支援引当 資産	北洋銀行(本店営業部)	使途を東日本大震災被災者支援事業 に定め指定正味財産に計上	6,056,923
	奨学·福祉事業引当資産	北洋銀行(本店営業部)	使途を奨学および福祉事業に定め指定 正味財産に計上	109,022,072
	交通遺児奨学金引当資産	北洋銀行(本店営業部)	使途を交通遺児支援事業に定め指定 正味財産に計上	2,899,569
	ウェルネット奨学金引当資産	北洋銀行(本店営業部)	使途を奨学事業に定め指定正味財産に計上	161,293,014
	道新みらい君奨学金引当資産	北洋銀行(本店営業部) サ・・ゴールト、マン・サックス・グループ・	運用益を公益目的事業の財源に使用	500,000
		サ・コールトマン・サックス・クルーノ・ <u>インク円建社債</u> サ・コールトマン・サックス・グループ・	運用益を公益目的事業の財源に使用	100,000,000
		インク円建社債	運用益を公益目的事業の財源に使用 《特定資産計》	100,000,000
その他固定資産	十器備品 什器備品	複合機1台	《付足貝/生司》	1,000,000,441
	保証金			10,000,000
			《その他固定資産計》	10,000,001
固定資産合計				2,411,825,228
資産合計				2,421,924,834
(流動負債)	預り金	源泉所得税		14,090
(流動負債)	12/元	厚生年金保険料		21,960
		健康保険/介護保険料		8,880
		雇用保険料		11,164
			《預り金計》	<u>56,094</u>
流動負債合計	· ————————————————————————————————————		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	56,094
(固定負債)	退職給付引当金	職員の退職金給付引当金		690,000
固定負債合計				690,000
負債合計		!		746,094
正味財産				2,421,178,740